

平成 26 年度
砂防学会研究発表会
プログラム目次

セッションスケジュールと会場

5月28日（水）（概要集A）

開始	終了	第1・2会場	第3会場	第4会場	第5会場	第6会場	第7会場	第8会場	ポスター会場
		メインホール	中会議室 201A	中会議室 201B	中会議室 301A	中会議室 301B	中会議室 302	国際会議室	アトリウム
10:00	12:00	企画セッション1 (一般公開)							
12:00	13:00	昼食会場							
13:00	13:15	テーマ別セッション1	斜面崩壊1	斜面安定	火山砂防	水文	テーマ別セッション2	企画セッション3	ポスターセッション
13:15	13:30								
13:30	13:45								
13:45	14:00								
14:00	14:15								
14:15	14:30								
14:30	14:45								
14:45	15:00								
15:00	16:00		留学生セッション						コアタイム
16:00	17:00							特別講演	ポスターセッション
17:00	18:00							定期総会	
18:00	18:30								
18:30	20:30	意見交換会							

○留学生セッションのお知らせ

- ・日時：5月28日（水）15:00～16:00（ポスターセッションのコアタイム）
- ・場所：第3会場（中会議室 201A）
- ・内容：国内留学生による出身国の土砂災害や砂防事情などについての話題提供
 話題提供① 陳振宇（台湾水土保持局土石流防災センターから京大防災研に留学中）
 Rainfall-based sediment disaster warning systems in Taiwan
 話題提供② Pham Thi Quynh Anh（ベトナム国出身で東京農工大学に留学中）
 Landslide and sediment disasters in VietNam
- ・要旨：「砂防学会研究発表会概要集A」の最後に掲載

●口頭発表 第1・2会場 (メインホール)

企画セッション1「最近の集中豪雨の特徴と土砂災害の実態」			頁
5月28日(水) 10:00~12:00 コーディネータ: 藤田正治(京都大学)			
L1-01	平成25年台風26号による伊豆大島の大雨の特性	○辻本浩史 鈴木 靖、中野俊夫	A-2
L1-02	2013年7月の山口・島根集中豪雨の特徴と土砂災害の実態	○海堀正博 木下篤彦、高原晃宙、多田泰之、長野英次、馬場茂彰、荒木義則、杉原成満、島田 徹、堀大一郎、小泉和也	A-4
L1-03	2013年7月下旬及び8月9日豪雨により東北地方で発生した土砂災害	○井良沢道也 檜垣大助、伊藤英之、蒲原潤一、丹羽 諭、堀 和彦、鈴木立男、山科真一、三嶋昭二	A-6
L1-04	2013年7月29日~8月1日の豪雨により、新潟県長岡市、出雲崎町で発生した土砂災害	○権田 豊 川邊 洋、秋山一弥、桂 真也、畠田和弘、秦 雅之、高橋幸彦、桐生理、小泉良彦、澤 陽之、大曾根啓介	A-8
L1-05	2013年10月16日台風26号による伊豆大島土砂災害の特徴と今後の課題	○石川芳治 池田暁彦、柏原佳明、青木 規、牛山素行、林真一郎、森田耕司、飛岡啓之、小野寺智久、宮田直樹、西尾陽介、小川 洋、鈴木 崇、岩佐直人、池田武穂	A-10
L1-06	2013年台風26号による伊豆大島での土砂移動の影響範囲	○今泉文寿 逢坂興宏、権田 豊、堤 大三、宮田秀介、中谷加奈、篠原慶規、福山泰治郎	A-12
L1-07	2013年10月に伊豆大島で発生した泥流の流動特性	○竹林洋史 藤田正治、江頭進治	A-14

テーマ別セッション1「深層崩壊の発生危険斜面抽出手法および避難基準策定手法の開発」			頁
5月28日(水) 13:00~15:00 コーディネータ: 内田太郎(国土技術政策総合研究所)			
T1-01	深層崩壊発生危険斜面の地質・地形的抽出法について	○千木良雅弘 坂島俊彦、渋谷研一	A-16
T1-02	平成17年台風14号により高知県物部川上流で発生した深層崩壊発生斜面の微地形的特徴	○笹原克夫 土志田正二、日浦啓全	A-18
T1-03	深層崩壊発生頻度の定量化手法の開発	○五味高志 青戸一峰、平岡真合乃、石塚忠範、森田耕司、一色弘充、内田太郎	A-20
T1-04	渓流水・湧水を活用した深層崩壊の発生場予測と警戒対応	○地頭菌隆 田淵陽介、滝澤雅之	A-22
T1-05	基岩地下水位変動の解析と深層崩壊発生時刻の予測について	○小杉賢一朗 正岡直也、糸数 哲、水山高久	A-24

発表番号の規則

①	②	③
T	1	- 01

- ① 発表の種類 (L: 企画セッション、T: テーマ別セッション、R: 口頭発表、P: ポスター発表)
- ② L、Tの場合: セッション番号、Rの場合: 会場番号、Pの場合: 1日目と2日目
- ③ L、Tの場合: セッション毎の通番、Rの場合: 会場毎の通番、Pの場合: 各日の通番

●口頭発表 第1会場 (メインホールA)

企画セッション2「積雪地帯における砂防の現状と課題」		頁
5月29日(木) 9:00~10:30 座長: 秋山一弥 (土木研究所 雪崩・地すべり研究センター)		
L2-01	積雪地帯における防災・減災対策の推進に向けての課題	○井良沢道也 B-2
L2-02	積雪期に発生した国川地すべりの運動特性	○木村 諱 畠田和弘、桂 真也、丸山清輝、秋山一弥 B-4
L2-03	到達距離の長い融雪地すべりの発生箇所の地形的特徴	○桂 真也 木村 諱、丸山清輝、秋山一弥、畠田和弘 B-6
L2-04	融雪地すべり発生と流量指標の関係について	○杉本宏之 石井靖雄、坂野弘太郎、武士俊也、中谷洋明、山影修司 B-8
L2-05	融雪期の斜面不安定化捕捉に関する研究	○外狩麻子 山口英俊、河島克久、伊豫部勉、松元高峰 B-10
L2-06	積雪寒冷地域における風化特性の岩石による違い	○水垣 滋 渡邊和好、矢部浩規、大塚淳一、大橋正臣、浜本 聡 B-12

土砂流出1		頁
5月29日(木) 10:45~12:15 座長: 池田暁彦 (砂防・地すべり技術センター)		
R1-01	バワカラエン山大規模崩壊災害後の土砂移動	○池田 誠 渡辺岳志、松永 繁、水野直人、下田義文 B-14
R1-02	2012年7月阿蘇土砂災害で見られた石礫と流木の長距離到達	○清水 収 B-16
R1-03	紀伊山地における深層崩壊・河道閉塞部の土砂移動の推移	○池田暁彦 佐伯響一、祐源 剛、桜井 亘、酒井 良、西尾陽介 B-18
R1-04	平成25年9月16日に長野県栄村中条川で発生した土石流について～土石流現象の実態把握と考察～	○鈴木 崇 田村 毅、嶋 丈示、武田一平、吉田圭佐、川上誠博、水山高久 B-20
R1-05	平成25年9月16日に長野県栄村中条川で発生した土石流について～砂防施設等の効果評価～	○田村 毅 武田一平、吉田圭佐、嶋 丈示、鈴木 崇、川上誠博、水山高久 B-22
R1-06	地震による大規模土砂生産後の土砂動態ー芋川・迫川流域を対象としてー	○樋田祥久 岡村誠司、山城健太、堀江克也、内田太郎、倉成 亮、丹羽 諭、蒲原潤一 B-24

●口頭発表 第1会場 (メインホールA)

土砂流出2			頁
5月29日(木) 14:00~15:30 座長:長山孝彦(日本工営株式会社)			
R1-07	川辺川上流域における長期の土砂動態に関する検討	○堀江克也 岡村誠司、樋田祥久、内田太郎、倉成亮、丹羽諭、蒲原潤一	B-26
R1-08	姫川流域の地形・地質に着目した溪床堆積物・生産土砂の空間分布	○小川洋 石川一栄、小口貴雄、長山孝彦、伊藤隆郭	B-28
R1-09	過剰堆積土砂の減少過程における山地溪流の河床変動の特徴	○前田幸恵 清水収	B-30
R1-10	雨畑川・御池ノ沢の合流点における河道閉塞と対策に関する水理模型実験	○渡部春樹 光永健男、萩原弘、守谷武史、唐木理富、西井洋史、内田太郎、長山孝彦、窪寺洋介、伊藤隆郭、水山高久	B-32
R1-11	可動式シャッターによる流水・流砂の効果的な制御に関する水理実験	○田方智 三上幸三、越野正史、奥井淳、長山孝彦、渡部春樹、伊藤隆郭、水山高久、中谷加奈、宮本邦明、藤田正治	B-34
R1-12	土砂移動形態を考慮したシャッター砂防堰堤に関する水理実験	○長山孝彦 有澤俊治、池島剛、西陽太郎、松田悟、渡部春樹、伊藤隆郭	B-36

土砂流出3			頁
5月29日(木) 15:45~17:15 座長:林真一郎(国土交通省中部地方整備局)			
R1-13	3Dレーザースキャナを用いた斜面から溪岸における地形変化量評価の試み	○平岡真合乃 五味高志、保坂俊明、内山佳美	B-38
R1-14	山地流域の土砂生産・供給・輸送過程を考慮した土砂流出モデル	○山野井一輝 藤田正治	B-40
R1-15	山地河川でのピーク到達時間と流域地形の関係	○浅野友子 内田太郎、小菅尉多、小林浩、敦賀屋研次郎	B-42
R1-16	LS-FLOWモデルを用いた天然ダム の形状予測手法の適用事例について	○花岡正明 森俊勇、中村浩之、亀江幸二、佐光洋一、千葉幹、寺田秀樹、大野亮一、遊佐直樹	B-44
R1-17	降雨規模と斜面崩壊・土石流の発生確率及び生産土砂量の時系列的な関係分析	○林真一郎 内田太郎、奥山悠木、丹羽諭、蒲原潤一、武藏由育、小林真之、鈴木伴征	B-46
R1-18	流砂観測へのTDR(時間領域反射法)利用に関する基礎的検討	○宮田秀介 藤田正治	B-48

●口頭発表 第2会場 (メインホールB)

流砂及び土石流 1			頁
5月29日(木) 9:00~10:30 座長: 中谷加奈(京都大学)			
R2-01	平成25年8月に秋田県仙北市で発生した土石流災害の実態と降雨特性	○櫻井由起子 宮瀬将之、加藤誠章、佐藤直行、田口秀男、鈴木 護、佐々木長史、佐藤三紀	B-50
R2-02	天然ダムの洪水流出予測に関する研究	○赤澤史顕 池田亮和、里深好文	B-52
R2-03	天然ダム決壊に伴う大規模洪水現象の解析—インドネシア・アンボン島における事例—	○石塚忠範 梶 昭仁、森田耕司、水野正樹、池田 誠、竹島秀大、森 俊勇、千葉幹、柏原佳明、吉野弘祐	B-54
R2-04	集中豪雨浸透時の間隙空気と内部侵食が天然ダムの安定性におよぼす影響	○前田健一 齊藤 啓、奥村勇太	B-56
R2-05	家屋の存在が土石流災害に及ぼす影響—被害状況の検証と解析—	○中谷加奈 小杉 恵、里深好文、水山高久	B-58
R2-06	流砂の衝突回数に着目したハイドロフォンの記録方法に関する一考察	○長谷川祐治 内田太郎、林真一郎、宮本邦明	B-60

流砂及び土石流 2			頁
5月29日(木) 10:45~12:15 座長: 伊藤隆郭(日本工営株式会社)			
R2-07	ハイドロフォンを用いた掃流砂流出特性の分析	○吉村暢也 蒲原潤一、内田太郎、林真一郎、奥山悠木、丹羽 諭	B-62
R2-08	振動モードからみたパイプハイドロフォンを用いた計測に関する一考察	○伊藤隆郭 後藤 健、中野雅章、長山孝彦、武内 宏、丸谷知己	B-64
R2-09	掃流砂量センサーの開発と現地実験	○後藤 健 長山孝彦、伊藤隆郭、宇都宮玲、宮田秀介、堤 大三、藤田正治、水山高久	B-66
R2-10	大規模崩壊地における土石流の流下による河床の地形と材料特性の変化	○経隆 悠 堀田紀文、今泉文寿、早川裕弐、宥免憲樹、土屋 智	B-68
R2-11	山地源頭部における渓床堆積物中の水分動態および土砂流出に関する研究	○速見 智 里深好文、藤本将光、堤 大三	B-70
R2-12	水滴要素を用いた底面水抜きスクリーンの土石と水の分離シミュレーション	○香月 智 堀口俊行	B-72

●口頭発表 第2会場 (メインホールB)

流砂及び土石流3		頁
5月29日(木) 14:00~14:45 座長:鈴木拓郎(砂防・地すべり技術センター)		
R2-13	水粒子を用いた個別要素法による透過型砂防堰堤の土石流捕捉シミュレーション	○堀口俊行 香月 智、石川信隆、水山高久
R2-14	構成則に基づく土石流の流速・濃度垂直分布の粒子法による解析	○鈴木拓郎 堀田紀文
R2-15	DEM・MPS法による石礫型土石流の荷重評価に関する検討	○別府万寿博 金子鉄平、石川信隆、水山高久

生態系		頁
5月29日(木) 15:45~17:15 座長:大野亮一(国土防災技術株式会社)		
R2-16	六甲山系グリーンベルト整備事業における効果的な樹林整備手法の検討	○藤井禎浩 田村圭司、日野 健、服部 保、五十嵐鉄朗、山内昌之、吉田和男
R2-17	六甲山系グリーンベルト整備事業による生物多様性の保全	○斎藤史之 田村圭司、日野 健、川西誠一
R2-18	ニセアカシアの衰退と立木の引倒し抵抗力	○大野亮一 田村圭司、日野 健、榎本雅一、西川静一、藤堂千景
R2-19	木製治山堰堤の腐朽速度に及ぼす気候条件や構造条件の影響	○秋田寛己 北原 曜、小野 裕
R2-20	河床縦断形状と淵の分布からみた治山ダム撤去の影響	○高橋剛一郎 下山佳祐、南 良輔、中山清宏
R2-21	えん堤直下流側の流況変化による遊泳魚の溯上環境に与える影響	○安田陽一 高橋直己、藤原 直

●口頭発表 第3会場 (中会議室 201A)

斜面崩壊 1		頁	
5月28日(水) 13:00~15:00 座長:秋山怜子(土木研究所)			
R3-01	紀伊山地に分布する四万十帯で抽出された岩盤クリープ斜面の地質および水文特性について	○小川内良人 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、小杉賢一朗、横山 修、佐藤美波	A-26
R3-02	熊野地区における深層崩壊と地質・水文特性との関係	○金村和生 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、小杉賢一朗、岡島信也	A-28
R3-03	長殿地区における深層崩壊と地質・水文特性との関係	○松村法行 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、小杉賢一朗、荒木繁幸、江口欣也、杉山直起	A-30
R3-04	新潟県巻機山北西方、五十沢川流域において抽出された深層崩壊とその変形メカニズム	○江川千洋 綱川浩章、平田 遼、福島将史、宮島正法	A-32
R3-05	北海道沙流川流域における深層崩壊発生履歴と地域的傾向	○青戸一峰 五味高志、平岡真合乃、石塚忠範、森田耕司、一色弘充、内田太郎	A-34
R3-06	姫川流域における深層崩壊のおそれのある斜面の抽出手法の検討	○伊藤哲雄 城ヶ崎正人、石川一栄、宮澤和久、松田 隆、滝川義治、木下篤彦、高原晃宙、一色弘充	A-36
R3-07	平成24年九州北部豪雨で発生した熊本県阿蘇地域における斜面崩壊の面積分布	○中村詩穂 石川芳治	A-38

●口頭発表 第3会場 (中会議室 201A)

斜面崩壊 2		頁	
5月29日(木) 9:00~10:30 座長: 福山泰治郎 (信州大学)			
R3-08	平成25年台風26号による伊豆大島災害調査報告(その1) - 表土層の地盤強度と斜面崩壊に関する一考察 -	○岩佐直人 池田武穂、笠原 啓、青木 規、石川芳治	B-92
R3-09	平成25年台風26号による伊豆大島災害調査報告(その2) - 表土層の透水性と斜面崩壊に関する一考察 -	○池田武穂 岩佐直人、笠原 啓、青木 規、石川芳治	B-94
R3-10	平成25年台風26号による伊豆大島災害調査報告(その3) - 根系の斜面安定効果に関する一考察 -	○青木 規 岩佐直人、池田武穂、笠原 啓、石川芳治	B-96
R3-11	平成25年度伊豆大島における表層崩壊箇所土質特性	○長谷川陽一 高原晃宙、清水武志、磯貝尚弘、一色弘充、木下篤彦、石塚忠範、柴崎達也	B-98
R3-12	2013年台風26号による伊豆大島における斜面崩壊発生要因の検討	○福山泰治郎 平松晋也、今泉文寿、宮田秀介	B-100
R3-13	火山地域における豪雨の土砂災害発生時刻への影響 - 阿蘇と大島被害地との対比 -	○林 拙郎 山田 孝	B-102

斜面崩壊 3		頁	
5月29日(木) 10:45~12:15 座長: 荒木義則 (中電技術コンサルタント株式会社)			
R3-14	深層崩壊の発生の恐れのある斜面抽出手法に関する一考察	○横山 修 高原晃宙、磯貝尚弘、一色弘充、木下篤彦、石塚忠範、佐藤美波	B-104
R3-15	深層崩壊の崩壊規模(深さ)推定に関する研究	○佐光洋一 森 俊勇、亀江幸二、中村浩之、花岡正明、遊佐直樹、大野亮一、寺田秀樹	B-106
R3-16	深層崩壊に伴う河道閉塞の形状に関する検討	○太田敬一 中島祐一、河合政岐、竹原哲郎	B-108
R3-17	Landslide hazard zoning: from the view point of landscape development	○Ching-Ying Tsou Masahiro Chigira, Yuki Matsushi, Su-Chin Chen	B-110
R3-18	InSAR を用いた大規模土砂移動危険度評価	○垣本 毅 齊藤信哉、荒澤慎一、佐藤健一、佐藤雄太、嶋 丈示、安田勇次	B-112
R3-19	2013年山口・島根豪雨災害により発生した表層崩壊の地質・地形的特徴	○松澤 真 木下篤彦、高原晃宙、石塚忠範、伊藤 健、眞田淳二、荒木義則、杉原成満	B-114

●口頭発表 第3会場 (中会議室 201A)

斜面崩壊4		頁	
5月29日(木) 14:00~15:30 座長:岡田康彦(森林総合研究所)			
R3-20	平成25年8月に秋田県仙北市で発生した土石流発生箇所における現地調査事例	○佐藤直行 宮瀬将之、加藤誠章、櫻井由起子、田口秀男、鈴木 護、佐々木長史、佐藤三紀	B-116
R3-21	平成25年萩・津和野で発生した豪雨による表層崩壊の地形地質・降雨特性に関する研究	○木下篤彦 松澤 真、高原晃宙、石塚忠範、伊藤 健、眞田淳二、海堀正博、荒木義則、杉原成満、岩田直樹	B-118
R3-22	砂質土を対象にした人工降雨による模型斜面崩壊実験における歪みならびに浸透水の変化	○岡田康彦	B-120
R3-23	室内保水性試験と現地観測により得られた水分特性曲線について	○関英理香 笹原克夫、岩田直樹、丸岡雄一郎、渡邊 聡、山部 哲、森本耕司	B-122
R3-24	地下水位と地表面変位のモニタリングに基づく斜面崩壊発生予測手法の提案	○笹原克夫 酒井直樹	B-124

斜面崩壊5		頁	
5月29日(木) 15:45~17:00 座長:執印康裕(宇都宮大学)			
R3-25	立山カルデラ有峰二の谷の崩壊メカニズムにおける一考察	○大場勝一郎 三上幸三、越野正史、奥井 淳、栗原美里、山下孝之、藤原一啓	B-126
R3-26	1968年十勝沖地震の事例分析にもとづく火山灰被覆丘陵での斜面崩壊危険個所の検討	○檜垣大助 木村未希、五十嵐瑛子、林 一成	B-128
R3-27	崩壊確率と地位指数による森林管理区分手法について	○執印康裕 松英恵吾、田坂聡明、堀田紀文	B-130
R3-28	スコリア堆積地の防災対策における地域住民の取り組み	○田中賢治 畠山幸男、遠藤一宏	B-132
R3-29	斜面崩壊による労働災害防止対策に関する最近の動向	○伊藤和也	B-134

●口頭発表 第4会場 (中会議室 201B)

斜面安定			頁
5月28日(水) 13:00~15:00 座長: 中井真司 (復建調査設計株式会社)			
R4-01	人工降雨実験におけるまさ土斜面の降雨浸透と側方流量の発生	○岩田直樹 柳崎 剛、梶山敦司、渡邊 聡、丸岡雄一郎、笹原克夫	A-40
R4-02	広島まさ土斜面の2次元縦断面における側方流発生メカニズムについて	○渡邊 聡 笹原克夫、岩田直樹、杉原成満、柳崎 剛、梶山敦司、丸岡雄一郎、関英理香、森本耕司	A-42
R4-03	連続加圧方式による広島まさ土の保水性試験結果(その2)ー連続加圧法における加圧速度の検証ー	○京野 修 畠山正則、川原孝洋、陣内龍太郎、関英理香、笹原克夫	A-44
R4-04	高密度配置の埋設型傾斜計を用いたまさ土斜面における降雨によるせん断変形の観測	○中井真司 渡邊 聡、笹原克夫、岩田直樹	A-46
R4-05	地震動に伴う土質強度の変化と斜面安全率	○久保田哲也 篠原慶規、中村 豪、井上陽太	A-48
R4-06	地震発生後の斜面安定性の変化に関する実験的研究	○平田和也 平松晋也、福山泰治郎	A-50
R4-07	Influences of increasing maximum hourly rainfall to slope stability in Aso City and Yame City, Japan	○Aril Aditian Tetsuya Kubota	A-52
R4-08	Tree roots tensile strength concerning the forest slope stability in Nuevo Leon, Mexico	○Laura Sanchez-Castillo Tetsuya Kubota、Israel Cantu-Silva、Maria Ines Yanez-Diaz	A-54

●口頭発表 第4会場 (中会議室 201B)

地すべり			頁
5月29日(木) 9:00~10:30 座長:古谷 元(富山県立大学)			
R4-09	極端降雨による表層崩壊土砂の流動化	○福岡 浩 Atitkagna Dok	B-136
R4-10	積雪量・融雪量の簡易的な推定方法の提案	○篠原慶規 小松 光、大槻恭一	B-138
R4-11	1m深地温の連続計測による流動地下水脈の動態観測	○古谷 元 末峰 章、王 功輝、市川裕規	B-140
R4-12	芋川流域における地下水水質と斜面の地盤状況に関する検討	○相楽 涉 道畑亮一、綱木亮介、綱川浩章、丸井英明	B-142
R4-13	地すべり地形の斜面規模と土塊の到達範囲との関係ー新潟県高田平野東縁部における地形解析ー	○畠田和弘 木村 諤、桂 真也、丸山清輝、秋山一弥	B-144
R4-14	Prediction of deep-seated landslide area in Kii Peninsula based on the geographical characteristics	○Hefryan Sukma Kharismalatri Hitomi Kikuchi、Yoshiharu Ishikawa、Takashi Gomi、Katsushige Shiraki、Taeko Wakahara	B-146

警戒・避難1			頁
5月29日(木) 10:45~12:15 座長:千葉 幹(砂防フロンティア整備推進機構)			
R4-15	高知県における土砂災害警戒情報(連携案方式)の検討について	○藤平 大 小谷英士、木村卓嗣、水野隆之、吉岡 恵	B-148
R4-16	インドネシアアンボン島の緊急災害対策ー大規模天然ダムの危機管理対応の成功事例としてー	○清水孝一 森田耕司、石塚忠範、岡積敏雄、福島淳一	B-150
R4-17	天然ダム水位の簡易予測手法検討事例	○千葉 幹 森 俊勇、水山高久	B-152
R4-18	土砂災害防止法に使用する数値地図作成ガイドライン(案)の改訂について	○伴野弘幸 亀江幸二、花岡正明、渡部康弘、内山均志、手束宗弘、都築範仁、川崎正文、森川英治	B-154
R4-19	大規模土砂災害対策を考慮した地域防災計画への提案について	○河合水城 森 俊勇、亀江幸二、牧野裕至、花岡正明	B-156
R4-20	大規模土砂災害を想定した合同防災訓練において抽出された課題と今後の展望	○萩原陽一郎 亀江幸二、牧野裕至、花岡正明、佐光洋一、河合水城、近藤正樹、西村直記	B-158

●口頭発表 第4会場 (中会議室 201B)

警戒・避難2			頁
5月29日(木) 14:00~15:30 座長:伊藤英之(岩手県立大学)			
R4-21	大規模土砂災害を想定した防災訓練による効果調査及び調査結果を活用した訓練方式の改善検討	○西村直記 亀江幸二、牧野裕至、花岡正明、佐光洋一、河合水城、近藤正樹、萩原陽一郎	B-160
R4-22	持続的な土砂災害減災教育実践の一事例ー岩手町川口中学校における取り組みー	○伊藤英之 佐藤凌太、中村順哉、井上卓也、猪股美美、山二陽介、山口 唯、鎌田正好	B-162
R4-23	紀伊半島大水害の教訓を活かした地域防災システム構築の状況報告	○永田雅一 安井広之、植田芳弘、坂野弘太郎、藤田正治、島田 徹、堀大一郎、竹島彰子	B-164
R4-24	小学校における土砂災害の防災教育実践方法	○田中義成 西本晴男、三木洋一	B-166
R4-25	地域特性を考慮したアンケート式自己学習プログラムによる住民の土砂災害に対する防災意識向上手法	○大村さつき 西本晴男	B-168
R4-26	大規模土石流から生還ー田中亮治氏・太目義弘氏の避難行動ー	○今村隆正 田中亮治、太目義弘	B-170

警戒・避難3+土砂災害史			頁
5月29日(木) 15:45~17:15 座長:今村隆正((株)防災地理調査)			
R4-27	Twitter データを活用した土砂災害の発生推定ーH24年九州北部豪雨における土砂災害の調査事例報告ー	○武田邦敬 古川忠延、瀧口茂隆、山影 譲、荒木 健、伊藤顕子、宮川 健、蒲原潤一	B-172
R4-28	地すべりの変状発見から災害発生までにおける初動対応の着目点ー平成25年4月に発生した門島地すべりの初動対応の事例よりー	○田中義朗 井上泰孝、渥美晃岳、大箸 寛、亀田尚志、富田秀樹	B-174
R4-29	紀伊半島大水害の特徴と災害アーカイブの構築	○植田芳弘 永田雅一、安井広之、坂野弘太郎、藤田正治、島田 徹、堀大一郎、清水幹輝	B-176
R4-30	積雪層の存在が振動検知に及ぼす影響に関する検討	○藤浪武史 阿部孝章、伊藤 丹、西村 義	B-178
R4-31	アイヌの伝承にみる北海道の土砂災害	○巖倉啓子 野呂智之、南 哲行	B-180
R4-32	伊豆大島・元町の土砂災害史と「びやく」	○井上公夫	B-182

●口頭発表 第5会場 (中会議室 301A)

火山砂防			頁
5月28日(水) 13:00~15:00 座長:近藤玲次(砂防・地すべり技術センター)			
R5-01	メラピ火山 2010 年噴火における砂防施設の効果と被災	○溝口昌晴 福島淳一、下田義文	A-56
R5-02	メラピ火山山麓における砂防堰堤破壊現象の分析と対策	○福島淳一 溝口昌晴、池田 誠、下田義文	A-58
R5-03	雲仙普賢岳平成噴火における移動要因別の土砂移動量について	○井野伸彦 渡部文人、佐藤保之、前田昭浩、松井宗廣、中濃耕司	A-60
R5-04	岩木山の微地形等調査による火口範囲見直しと噴火シナリオ作成	○荒井健一 佐々木寿、岸本博志、高橋秀明、新井瑞穂、樋川 満、三上真範、後藤正、羽田英明、蛭澤孝司	A-62
R5-05	空中電磁法等を用いた吾妻山火山山体構造に関する考察	○清野耕史 大平知秀、半谷和彦、相馬邦彦、木下篤彦、高原晃宙、一色弘充、影浦亮太、内田浩一、荒井健一、新井瑞穂、田中利昌	A-64
R5-06	十勝岳の過去の噴火特徴を踏まえた緊急調査に基づく雨量基準の設定の考え方	○藤沢康弘 栢木敏仁、厚井高志、細川清隆、西村 義	A-66
R5-07	融雪型火山泥流に対する既設砂防堰堤の機能発揮上の課題と対応について	○家田泰弘 大平知秀、半谷和彦、相馬邦彦、鴨志田毅、溝口裕也	A-68
R5-08	火山灰堆積地における浸透能測定手法の比較	○田中 信 坂井佑介、大木鉄夫、平山絹一、平川泰之	A-70

●口頭発表 第5会場 (中会議室 301A)

砂防事業 1			頁
5月29日(木) 9:00~10:30 座長:宮瀬将之(砂防・地すべり技術センター)			
R5-09	長野県白馬村における直轄砂防事業に対するCVM調査	○宮瀬将之 菊井稔宏、加藤誠章、城ヶ崎正人、 石川一栄、野村昌弘	B-184
R5-10	冬期積雪寒冷地の火山噴火を想定した無人化施工の課題と解決策	○神足洋輔 国峯紀彦、早川智也、山口昌志	B-186
R5-11	砂防構造物等設計業務における設計エラー防止の取組について	○片山哲雄 小林 浩、松本 隆、高橋研二	B-188
R5-12	既設砂防堰堤のグラウンドアンカーを活用した補強工法について	○山田勝彦 竹家宏治	B-190
R5-13	砂防施設利活用における安全管理の現状と課題および対策における関係機関との連携方法について	○魚津伸悟 長谷川真英、浅井誠二、富田陽子、 星野和彦、深澤 浩、廣瀬隆浩、渡邊 尚	B-192
R5-14	雲仙岳砂防指定地内におけるジオパークの利活用と安全管理	○深澤 浩 佐藤保之、目床順司、戸高智範、峰 松知裕、三木洋一、廣瀬隆浩、渡邊 尚	B-194

砂防事業 2			頁
5月29日(木) 10:45~12:15 座長:澤 陽之(アジア航測株式会社)			
R5-15	オーストリアにおける砂防の取組に関する一報告	○渡邊 尚 亀江幸二、丸井英明、片嶋啓介	B-196
R5-16	写真で見る荒廃状況の変化ー諸戸北郎博士の写真からの考察ー	○西本晴男 鈴木雅一、小山内信智、執印康弘、 堀田紀文、三上幸三	B-198
R5-17	中山間地における砂防事業の役割(青森県下北地域の事例から)	○金 俊之	B-200
R5-18	砂防事業効果のわかりやすい説明に向けた検討ー常願寺川水系直轄砂防事業を事例としてー	○西内卓也 三上幸三、越野正史、奥井 淳、榎 原美里、宮瀬将之、加藤誠章	B-202
R5-19	砂防事業(事業候補地選定段階)におけるVE方式適用の有効性について	○山下幸弘 田村圭司、八木啓太、柳崎 剛、上 杉大輔、平本将雄	B-204

●口頭発表 第5会場 (中会議室 301A)

砂防計画			頁
5月29日(木) 14:00~15:30 座長: 内田太郎 (国土技術政策総合研究所)			
R5-20	砂防関係施設管理GISシステムの開発	○小宮 穰 田中秀基、細川容宏、小笠原和吉、 亀江幸二、星野和彦、花岡正明、渡 部康弘	B-206
R5-21	山地流域の流出特性と地形の関係	○内田太郎 蒲原潤一、友村光秀、佐藤 悠、浅 野友子	B-208
R5-22	河川改修計画に位置づけられた貯砂堰堤 について	○中根和彦 山崎裕造、椎葉秀作、川上孝裕、山 畔泰嗣、星野和彦、大矢幸司、渡邊 尚	B-210
R5-23	深層崩壊による土砂災害の被害形態につ いて	○蒲原潤一 内田太郎、佐藤敏明、泉山寛明	B-212
R5-24	林地残材の流木化に関する実態調査	○和田孝志 糸数 哲、小杉賢一朗、水山高久	B-214

管理・計測			頁
5月29日(木) 15:45~17:15 座長: 柳崎 剛 ((株) 建設技術研究所)			
R5-25	立山砂防工事専用軌道における落石対策 への取り組み	○福田光生 長井隆幸、佐々木誠、片山 健、三 上幸三、船越和也、村中亮太、澤 陽 之、染谷哲久、熊倉 歩	B-216
R5-26	立山砂防工事用トンネル健全度調査で確 認された跡津川断層東縁部の状況	○田中康博 蚊爪康典、奥井裕三、三上幸三、帆 苺晃也、越野正史、奥井 淳	B-218
R5-27	天然ダム決壊解析機能を実装した土石流 シミュレーションシステムの開発	○柳崎 剛 岩浪英二、堀内成郎、里深好文、中 谷加奈、水山高久	B-220
R5-28	深層崩壊地発生地域における溪流・湧水の 水質に関する一考察	○山本祐子 松村和樹、片山哲夫	B-222
R5-29	簡易ボーリング孔を利用した高密度弾性 波探査手法を用いた砂防堰堤内部調査の 一例	○長谷川謙二 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、岩 田 淳、深谷雄二	B-224
R5-30	落水振動を利用した発電システムに関す る水理模型実験	○横尾公博 池田 誠	B-226

●口頭発表 第6会場 (中会議室 301B)

水文		頁	
5月28日(水) 13:00~15:00 座長:桂 真也(土木研究所)			
R6-01	樹木周辺における土壌水分の湿潤と乾燥過程	○梁 偉立 小杉賢一朗、水山高久	A-72
R6-02	樹木根系が花崗岩斜面土層内での雨水の挙動に及ぼす影響	○阿部美沙 平松晋也、福山泰治郎	A-74
R6-03	斜面土層内部における雨水の挙動に関する基礎的研究	○稲田隆平 平松晋也、福山泰治郎	A-76
R6-04	花崗岩地域における岩盤内地下水流動モデルの構築に向けた現象論的研究	○堀 英行 平松晋也、福山泰治郎、中谷洋明、鈴木 豊	A-78
R6-05	付加体堆積岩山地における降雨流出プロセスの解析ー滋賀県葛川流域における湧水の観測事例ー	○山川陽祐 松四雄騎、小杉賢一朗、高見友佑、正岡直也、糸数 哲、水山高久、山根 誠、小松慎二、山内政也	A-80
R6-06	毛管水縁効果のない花崗岩山地源流域で観測された地下水リッジについて	○桂 真也 小杉賢一朗、水山高久、山川陽祐	A-82
R6-07	土壌不飽和帯の役割再認識による山地斜面洪水流出モデルの抜本的改革	○谷 誠	A-84
R6-08	森林回復が洪水流出特性に与える影響ー飽和・不飽和浸透計算による解析ー	○糸数 哲 小杉賢一朗、水山高久、恩田裕一、太田岳史、蔵治光一郎、田中延亮、後藤太成	A-86

●口頭発表 第6会場 (中会議室 301B)

構造物 1			頁
5月29日(木) 9:00~10:30 座長: 嶋 丈示 (砂防・地すべり技術センター)			
R6-09	フローティングタイプINSEM-DW堰堤-LRP工法・LRC工法の提案	○牛窪光昭 井上隆太、宮本健史、榎本昭子	B-228
R6-10	INSEMのせん断強度特性	○井上隆太 小室知栄、牛窪光昭、宮本健史	B-230
R6-11	INSEM材を用いた砂防堰堤の施設効果事例について-本谷第10号砂防堰堤-	○筒井智照 橘木貞則、伊藤仁志、大矢健司、有澤俊治	B-232
R6-12	製鋼スラグによる砂防ソイルセメント改良効果	○嶋 丈示 秋山祥克、水山高久	B-234
R6-13	阿蘇地域における集中プラント方式を用いたINSEM工法の適用性	○武田一平 山崎雅弘、柳瀬義博、渡邊 勇、田村 毅、嶋 丈示、秋山祥克、水山高久	B-236
R6-14	大山砂防三の沢砂防堰堤INSEM材の強度発現について	○西 敏臣 青木勇人、森本好博、筋田大志郎	B-238

構造物 2			頁
5月29日(木) 10:45~12:15 座長: 武藏由育 (八千代エンジニアリング株式会社)			
R6-15	INSEM工法におけるフライアッシュの効果について	○織田哲暢 秋山祥克、松村和樹	B-240
R6-16	不透過型コンクリート砂防堰堤の高機能化に関する一考察	○國領ひろし 守山浩史、山口聖勝、榎本昭子、嶋丈示、吉田圭佐、水山高久	B-242
R6-17	透過型堰堤における非越流部の断面形状-上流面直立化の提案-	○小室知栄 井上隆太、牛窪光昭、榎本昭子	B-244
R6-18	鹿児島県下における鋼製透過型堰堤の追跡調査報告	○籠橋慶太 植野利康、守山浩史、佐伯拓也	B-246
R6-19	柔構造待受け工の衝撃力吸収過程に関する個別要素法シミュレーション	○武藏由育 木村佳嗣、梅沢広幸、水山高久	B-248
R6-20	砂防堰堤設計における土石流数値シミュレーションの適用事例	○木村啓祐 森 克味、樋田祥久	B-250

●口頭発表 第6会場 (中会議室 301B)

構造物 3			頁
5月29日(木) 14:00~15:30 座長: 武田一平(砂防・地すべり技術センター)			
R6-21	超高強度合成繊維補強コンクリートを用いた耐摩耗部材の開発	○野澤忠明 前田宏樹、濱口祥輝	B-252
R6-22	砂防ソイルセメントの集中プラントにおける品質管理について	○橘木貞則 山崎雅弘、柳瀬義博、渡邊 勇、秋山祥克、石塚昌一	B-254
R6-23	H24.7九州北部豪雨災害における、砂防ソイルセメント集中プラント計画について	○渡邊 勇 山崎雅弘、柳瀬義博	B-256
R6-24	圧縮処理及び木材保存剤の加圧注入処理を実施した木製校倉式構造物の劣化速度	○吉田 宰 石川芳治、白木克繁、田次慶久	B-258
R6-25	砂防堰堤の経年劣化・損傷の傾向に関する考察	○廣瀬隆浩 田中秀基、細川容宏、小笠原和吉、星野和彦	B-260
R6-26	蒲田川流域における砂防堰堤の変状・劣化特性	○小飯塚哲郎 長谷川真英、浅井誠二、富田陽子、齋藤義之、森島成昭、村松広久	B-262

構造物 4			頁
5月29日(木) 15:45~17:00 座長: 栢木敏仁(砂防・地すべり技術センター)			
R6-27	土石流中の巨礫を受けるコンクリート砂防堰堤袖部の衝突荷重と破壊について	○石川信隆 金子鉄兵、別府万寿博、水山高久	B-264
R6-28	上山沢第1砂防堰堤における鋼製砂防シャッター堰堤の改良事例	○川村崇成 守山浩史、今井一之、伊藤仁志、大矢健司、有澤俊治	B-266
R6-29	オーストリアにおける砂防堰堤の特徴	○島 健 西本晴男、北原哲郎、秋山浩一	B-268
R6-30	平成23年台風12号による那智川流域陰陽川における土石流堆積工の計画	○南部啓太 桜井 亘、酒井 良、長尾壮治、西岡孝尚	B-270
R6-31	平成23年台風12号により発生した土石流対策施設の計画: 那智川流域陰陽川溪流における砂防堰堤工	○西岡孝尚 桜井 亘、酒井 良、長尾壮治、南部啓太	B-272

●口頭発表 第7会場 (中会議室 302)

テーマ別セッション2「自然斜面安定度評価委員会報告及び表層崩壊における根系の斜面安定効果」			頁
5月28日(水) 13:00~15:00 コーディネータ:岩佐直人(日鐵住金建材(株))			
T2-01	人工林および天然林の崩壊防止力二次元分布マップ	○阿辻雅言 北原 曜、小野 裕	A-88
T2-02	せん断域の厚さが根系による崩壊防止機能へ与える影響	○掛谷亮太 阿部和時、岡田康彦	A-90
T2-03	風倒木地における表層崩壊発生に及ぼす根系の影響	○鳥居宣之 川畑将大、鏡原聖史	A-92
T2-04	3D-FEMによる根系の有する斜面安定度評価に関する基礎的研究	○千田知弘 篠原巳観郎、岩佐直人、石川芳治	A-94
T2-05	遠心載荷実験による根系の斜面安定効果に関する一考察	○岩佐直人 笠原 啓、安富懸一、伊藤和也	A-96

●口頭発表 第8会場 (国際会議室)

企画セッション3「近年の土砂災害・土砂動態の監視・観測技術について」			頁
5月28日(水) 13:00~15:00 コーディネータ:奈佐原頭郎(筑波大学)			
L3-01	静岡県浜松市天竜区春野町における地上設置型合成開口レーダーを用いた斜面監視について	○松下一樹 船戸総久、水谷直樹、川上哲広、杉澤文仁、堀内成郎、吉川和男、三五大輔、野田敦夫	A-98
L3-02	ALOS干渉SARによる土砂災害前微小変動箇所の抽出手法の検討	○水野正樹 神山嬢子、江川真史、蒲原潤一、西真佐人、渡部文人、吉川和男、三五大輔	A-100
L3-03	GISデータを利用した衛星SAR画像判読性向上の検討	○鶴殿俊昭 吉川和男、野田敦夫、吉田邦伸、杉町英明	A-102
L3-04	ALOS画像の干渉SAR解析による斜面変動検出の有効性の検討	○神山嬢子 水野正樹、江川真史、蒲原潤一、西真佐人、渡部文人、西川大亮、平田育士	A-104
L3-05	地震計データを用いた平成25年台風26号伊豆大島土砂災害の解析	○高原晃宙 木下篤彦、水谷 佑、石塚忠範、森田裕一、石田哲也、海原荘一、浅原裕	A-106
L3-06	大規模土砂移動検知システムの監視対象範囲決定手法	○浅原 裕 嶋 大尚、酒井敦章、黒田章雄、石田孝司、大谷正彦、加宮正彦	A-108
L3-07	大規模土砂災害検知システムにおける検知精度確保の取り組みー地表常時微動の地中低減効果についてー	○土佐信一 山路広明、青木 剛、齋藤 博、古宇田勉	A-110
L3-08	積雪寒冷地における地すべり観測の課題と対応	○井藤嘉教 前田光昭、塚田光博、山邊康晴、高澤忠司	A-112

●ポスター発表（1日目）（アトリウム）

展示：5月28日（水） コアタイム：5月28日（水）15:00～16:00		頁	
テーマ別セッション3 公募研究会「大規模土砂災害の評価手法に関する研究会」報告			
P1-01 (T3-01)	扇状地における巨礫を含む土石流の氾濫・堆積に関する実験	○中谷加奈 小杉 恵、水山高久、長谷川祐治、里深好文、	A-114
P1-02 (T3-02)	土石流から掃流砂及び浮遊砂までの連続的な数値計算の試み	○村上正人 蒲原潤一、内田太郎、丹羽 諭、倉成 亮、西口幸希、田端幸輔、根本徹	A-116
P1-03 (T3-03)	細粒土砂を含む土石流平衡濃度の算出方法	○嶋 大尚 鈴木拓郎、黒田章雄、長谷川祐治、光永健男、守谷武史、大浦二郎、内田太郎	A-118
P1-04 (T3-04)	土砂流・掃流砂の遷移勾配付近の細粒土砂の流動、堆積に関する実験	○長谷川祐治 内田太郎、林真一郎、堀田紀文	A-120
P1-05 (T3-05)	流砂観測データに基づいた流量と流砂量関係の分析および河床変動計算手法の検討	○鈴木拓郎 小林拓也、吉田圭佐、菊井稔宏、内田太郎、神野忠広	A-122
P1-06 (T3-06)	水及び土砂の供給のタイミングが河床変動に及ぼす影響	○丹羽 諭 内田太郎、蒲原潤一、里深好文	A-124
P1-07 (T3-07)	深層崩壊に起因する土石流計算における細粒土砂の設定	○西口幸希 内田太郎、里深好文、中谷加奈、水山高久	A-126
P1-08 (T3-08)	地形条件が土石流の数値シミュレーションに及ぼす影響	○経隆 悠 堀田紀文、鈴木拓郎	A-128
P1-09	公募研究会「砂防学における『知の野生化』研究会」報告－防災の想定外を想定していくためには何が必要か－	○田中隆文 石尾浩市、今村隆正、逢坂興宏、亀江幸二、後藤宏二、鈴木清敬、西本晴男、尾頭 誠、深見幹朗、町田尚久、松浦純生、松本美善	A-130
P1-10	インドネシア・アンボン島での天然ダム決壊プロセス	○西尾陽介 池田 誠、福島淳一、竹島秀大、森田耕司、梶 昭仁、高原晃宙、石塚忠範	A-132
P1-11	常願寺川における時空間的なモニタリングと土砂管理	○宅見唯明 三上幸三、越野正史、奥井 淳、桑原美里、長山孝彦、後藤 健、伊藤隆郭、水山高久、宮本邦明、藤田正治	A-134
P1-12	金山沢不安定土塊の近年の土砂移動実態及び観測について	○城ヶ崎正人 石川一栄、宮澤和久、堀内成郎、横田 浩、野田敦夫	A-136
P1-13	越美山系における土砂動態観測	○松田 悟 白木久也、野田 勲、池島 剛、西陽太郎、杉崎友是、鶴田浩太	A-138
P1-14	足洗谷流域における雨量観測と土砂流出解析	○天野唯子 速見 智、里深好文、堤 大三、宮田秀介	A-140

P1-15	最近の数年間における御池ノ沢の土砂移動と河床変動特性	○窪寺洋介 光永健男、萩原 弘、守谷武史、唐木理富、西井洋史、内田太郎、長山孝彦、小川 洋、渡部春樹、伊藤隆郭、水山高久	A-142
P1-16	六甲山系の浮遊砂の特徴	○田村圭司 日野 健、内田太郎、水山高久、小杉賢一朗、小菅尉多、永田葉子	A-144
P1-17	庄内川水系妻木川流域における荒廃山地修復後の砂防堰堤堆砂実態と土砂生産・流出特性	○澤 徹 菊谷幸加、山田 孝、木村正信、田中隆文、有澤俊治	A-146
P1-18	平成 23 年台風 12 号により被災した那智川流域金山谷川流域の土砂流出機構に関する研究ー平成 25 年の崩壊地の拡大と土砂流出等の観測についてー	○山田真悟 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、河部長志、長尾壮治、島田 徹、郡 典宏、秋山晋二、笠原拓造	A-148
P1-19	平成 25 年台風 18 号による落合川上流での土砂流出の特徴及び本谷第 10 砂防堰堤による土石流捕捉状況	○梅本和裕 有澤俊治、久保 毅	A-150
P1-20	2013 年台風 26 号によって伊豆大島全島で生じた土砂生産・流出の状況について	○小泉和也 島田 徹、永田直己、岩田幸泰、小野寺智久、江川佳苗、一宮 梢、河野由紀	A-152
P1-21	台風 26 号災害による伊豆大島での家屋被害の実態	○秋山浩一 林真一郎、内田太郎、蒲原潤一	A-154
P1-22	置土土砂の輸送特性に関する一考察	○伊藤英恵 富田邦裕、井内拓馬、竹林洋史	A-156
P1-23	ハイドロフォンの衝突率に関する 1 考察	○鶴田謙次 蒲原潤一、内田太郎、林真一郎、吉村暢也、鈴木拓郎、長谷川祐二	A-158
P1-24	六甲山系の横断方向の流砂変動とハイドロフォン	○永田葉子 田村圭司、日野 健、内田太郎、水山高久、小杉賢一朗、小菅尉多	A-160
P1-25	山地溪流合流点における流入土砂再移動の水路実験	○西浦 夏 笠井美青、布川雅典、丸谷知己	A-162
P1-26	大規模土砂生産後の土砂動態に関する数値計算：沙流川流域の例	○倉成 亮 内田太郎、丹羽 諭、蒲原潤一、村上正人、田端幸輔、根本 徹	A-164
P1-27	レーザデータを活用した屈曲溪流における大規模土砂災害シミュレーション事例	○美土路哲也 筒井胤雄、中谷加奈	A-166
P1-28	壮齢ブナ林斜面における土壌・リターを通じた放射性セシウムの移動	○若原妙子 金星、石川芳治、白木克繁、内山佳美	A-168
P1-29	インドネシア・アンボン島天然ダムの越流侵食の実態：地形調査と粒径調査	○梶 昭仁 石塚忠範、森田耕司、高原晃宙、一色弘充、松澤 真、福島淳一、竹島秀大、西尾陽介	A-170
P1-30	北股入沢白馬大雪溪を流下した土石流	○板野友和 城ヶ崎正人、石川一栄、小口貴雄、堀内成郎、横田 浩	A-172
P1-31	平成 21 年山口豪雨災害時に剣川で発生した土石流の氾濫範囲の検討	○内柴良和 高原晃宙、清水武志、木下篤彦、石塚忠範、大坪隆三、高橋佑弥、田川耕平	A-174
P1-32	桜島有村川において 2013 年 9 月 1・2 日に発生した土石流の単位体積重量計測	○吉永子規 梶 昭仁、森田耕司、石塚忠範、大坂 剛、野田信幸、野村英伸	A-176

P1-33	スイスにおける掃流砂観測手法の比較検討	○堤 大三 水山高久、野中理伸、藤田正治、Dieter Rickenmann、Carlos Wyss	A-178
P1-34	足洗谷における掃流砂計測機器の比較検討	○野中理伸 水山高久、堤 大三	A-180
P1-35	川幅の広い断面における流水・掃流砂観測	○笠原亮一 城ヶ崎正人、石川一栄、宮澤和久、田方 智、後藤 健、伊藤隆郭	A-182
P1-36	山地河川における流砂量観測手法による上流域の土砂移動状況の把握について	○富田邦裕 叶 正興、藤田正治、光永健男、守谷武史、大浦二郎	A-184
P1-37	ハイドロフォンによる流砂観測に基づく流砂移動の特性変化に関する分析	○小林拓也 鈴木拓郎、吉田佳佐、菊井稔宏、内田太郎、神野忠弘	A-186
P1-38	CCTVを用いた水位観測手法による土砂管理への適用可能性について	○重村一馬 富田邦裕、内田太郎、城ヶ崎正人、地中 浩、石川一栄	A-188
P1-39	高濃度下における土粒子の集団沈降に関する実験	○鶴見侑生 内田太郎、倉成 亮、丹羽 諭、蒲原潤一、里深好文、松原智生、西口幸希	A-190
P1-40	流路内で発生した巨礫の停止過程に関する考察	○安海高明 関根 敬、水野秀明	A-192
P1-41	ライシメータを用いた融雪実態把握と積雪寒冷地域における土砂移動現象の解明	○齋藤信哉 藤沢和範、荒澤慎一、佐藤健一、佐藤雄太、臼杵伸浩、佐野寿聰、柏原佳明、吉野弘祐、太井正史	A-194
P1-42	扇状地における家屋が土石流の氾濫・堆積に及ぼす影響一家屋の破壊までを考慮してー	○小杉 恵 中谷加奈、水山高久、長谷川祐治、里深好文	A-196
P1-43	流体ー剛体連成解析による底面水抜きスクリーン上の土石流シミュレーション	○池田 一 味方圭哉、玉木秀樹	A-198
P1-44	粒度構成の異なる混合粒径材料からなる流砂の分級現象	○古谷智彦 和田孝志、中谷加奈、水山高久、里深好文	A-200
P1-45	水の急激な流入による湛水池の水位変化の再現計算	○関根 敬 水野秀明、安海高明	A-202
P1-46	渓床堆積物再移動型土石流頻発溪流での伏流水の短期流出特性とタンクモデルの適用	○原 太一 林 希宝、山田 孝	A-204
P1-47	連続した湾曲部における流れの再現計算	○水野秀明 安海高明、関根 敬	A-206
P1-48	降雨の空間分布を考慮した桜島における土石流の発生に関するシミュレーション	○藤田正治 宮田秀介、辻本浩史、寺谷拓治	A-208
P1-49	降雨イベントの非類似度に着目した土石流発生メカニズムの解析	○伊藤和磨 田中隆文	A-210
P1-50	土砂災害と伊豆大島元町地区形成における一考察	○柳井一希 影山大輔、野呂智之、南 哲行	A-212
P1-51	山地河川におけるStep-Poolの構造ー岐阜県土岐市におけるStep-Poolの構造および分布に関わる要因についてー	○西村淳吾 田中隆文、有澤俊治、湯川典子	A-214
P1-52	佐渡大河内川における土石流発生後3年間のStep-Poolの動態	○関 貴文 権田 豊、川邊 洋	A-216

P1-53	富士山の防災対策を目的として行った空中物理探査による不安定箇所抽出の考え方	○千葉伸一 辻岡秀樹、結城洋一、本間宏樹、岡野肇、瀬戸秀治、大森徹治、山根宏之、木下篤彦、一色弘充	A-218
P1-54	空中物理探査等を用いた阿蘇中岳周辺の火山山体構造に関する考察	○平川泰之 坂井佑介、大木鉄夫、木下篤彦、高原晃宙、一色弘充、河戸克志、千田敬二、荒井健一、小汐真由美	A-220
P1-55	空中電磁法を用いた岩手山の火山体構造に関する考察	○落合達也 小原昭彦、阿部勝博、中島達也、新井瑞穂、高橋秀明、内田浩一、影浦亮太、近都 明	A-222
P1-56	空中物理探査による大規模土砂移動の予測－霧島火山体での適用事例－	○結城洋一 下村慎一郎、一之瀬誠、大内博夫、内村雄一、櫻井 健、北原哲郎、仁田脇一秋、西村 修	A-224
P1-57	火山源頭部におけるUAVによる地形計測と変動状況解析について	○鳥田英司 小段應司、宇城 輝	A-226
P1-58	桜島における地形・土砂変動の現状	○河井恵美 大坂 剛、野田信幸、野村英伸、荒木義則、濱田隆敬、山下雅彦	A-228
P1-59	火山噴火に伴う土砂災害の被害予測に必要な情報の種類とその精度の検討	○水本智博 権田 豊、川邊 洋	A-230
P1-60	火山噴火時における実効的な土石流対策についての研究	○藤村直樹 池谷 浩	A-232
P1-61	汎用小型マイコンボードの泥流振動検知への適用に関する基礎的検討	○阿部孝章 藤浪武史、伊藤 丹、西村 義	A-234
P1-62	火山地域での冬期間無人連続観測を目的とした燃料電池電源の実証実験（吾妻火山での実施事例）	○鴨志田毅 大平知秀、半谷和彦、相馬邦彦、高橋健太、能和幸範	A-236
P1-63	XRAINを活用した桜島の降灰および土石流発生監視について	○寺谷拓治 大坂 剛、野田信幸、野村英伸、内田良治	A-238
P1-64	迅速な降灰による降雨浸透阻害評価の課題の整理	○近藤玲次 厚井高志、藤田浩司、藤澤康弘、細川清隆、安養寺信夫、栢木敏仁	A-240
P1-65	富士山の火山噴火緊急減災対策の取組み	○西陽太郎 新宅幸夫、加藤敏文、大森徹治、山根宏之、池島 剛、杉山 実、石井秀樹	A-242
P1-66	磐梯山火山噴火緊急減災砂防計画の検討について	○石田哲也 福田光生、池田鉄哉	A-244
P1-67	安定同位体比を用いた地下水流動機構の解明－紀伊半島深層崩壊地の事例－	○正岡直也 小杉賢一朗、水山高久、糸数 哲、桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、永田雅一、植田芳弘、小川内良人、清水幹輝	A-246
P1-68	風化花崗岩山地における基岩地下水の分布および流動特性	○高木将行 小杉賢一朗、糸数 哲、水山高久、田村圭司、森東哲郎、日野 健	A-248
P1-69	高密度ボーリング孔網を用いた基岩地下水解析	○杉本康平 小杉賢一朗、糸数 哲、正岡直也、水山高久、藤本将光	A-250

P1-70	中古生層堆積岩山地における山地下水を考慮した水文過程	○柿本篤史 小杉賢一朗、糸数 哲、正岡直也、水山高久、山川陽祐、小島永裕、安井 秀、安永一樹、田中利和	A-252
P1-71	大起伏堆積岩山地における湧水の量と質に基岩地下水が与える影響	○高見友佑 小杉賢一朗、松四雄騎、山川陽祐、正岡直也、糸数 哲、水山高久、山根 誠、小松慎二、山内政也	A-254
P1-72	Flood run-off analysis in the large scale watershed of Afghanistan	○Aziz Fayezurahman Satofuka Yoshifumi	A-256
P1-73	平成23年台風12号で発生した栗平地区天然ダムに設置した暗渠排水管の効果について	○只熊典子 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、海原莊一、藤原康正	A-258
P1-74	落葉広葉樹の優占する山地斜面における林内雨量の空間分布特性	○小田智基 平岡真合乃、佐藤貴紀、堀田紀文、大手信人、鈴木雅一、内山佳美	A-260
P1-75	森林水文学的スギ・ヒノキ樹形モデルの構築	○戒 信宏 大竹奈津子、高瀬恵次、前原弘明	A-262
P1-76	山地流域の流況特性を考慮した小水力発電可能性調査	○宇野沢剛 岩男忠明、白木久也、野田 勲、浅野里奈、藤原賢也、五十嵐剛、坂本洋二、江川佳苗	A-264
P1-77	山間地域における地域防災に着目した航空レーザ測量データの活用事例	○江川佳苗 永田雅一、安井広之、植田芳弘、坂野弘太郎、河合貴之、島田 徹、堀 大 一 郎	A-266
P1-78	山岳地域におけるXRRAINの有効性についての考察	○長谷川真英 浅井誠二、富田陽子、中村 晋、中川昌浩	A-268
P1-79	CCTVカメラを用いた崩壊地付近の土砂動態監視	○五代 均 高久 務、有田康典、佐藤 勇、滝徹郎、佐藤全至、村山盛行、武山峰典	A-270
P1-80	スマートフォンを活用した次世代型の土砂災害情報収集・提供手法の社会実験	○森田直志 神山嬢子、水野正樹、蒲原潤一、渡部文人、荒木 健、伊藤顕子、宮川健	A-272
P1-81	RBFネットワークを用いた土壌雨量指数の確率評価について	○倉本和正 五十嵐淳博、瀬戸雅治、渡部一之、井良沢道也、小山正之、濱田隆敬、池田 寛、山野 亨、江尻正人	A-274
P1-82	土石流の垂直壁衝突後の堰上げ高と圧力分布一住民自衛工法検討のための基礎的実験一	○藤本凌平 川崎裕里、山田 孝、半田理恵	A-276
P1-83	土砂災害リアルタイムハザードシステムの活用に向けた取り組み一異なる地質地形条件での適用の検討(その2)一	○伊藤正美 沖村 孝、鳥居宣之、市川和幸、登日幸治、原口勝則、中川 涉、山内政也、嵯峨根朋子	A-278
P1-84	狩野川流域における流域監視の取り組み	○池島 剛 松原克彦、竹内昭浩、木下篤彦、高原晃宙、水谷 佑、松本定一、石井秀樹	A-280
P1-85	AR(拡張現実)を利用した防災コンテンツ一紀伊半島大水害を事例として一	○青木信哉 永田雅一、安井広之、植田芳弘、坂野弘太郎、島田 徹、清水幹輝	A-282
P1-86	大規模土砂災害による集落への影響評価の試み一紀伊半島大水害の実態調査を事例として一	○竹島彰子 永田雅一、安井広之、植田芳弘、坂野弘太郎、島田 徹、堀 大 一 郎	A-284

P1-87	丹沢堂平のシカ食害地の斜面におけるリターの移動要因	○飯野貴美子 石川芳治、白木克繁、若原妙子、内山佳美	A-286
P1-88	牛伏川上流における林相転換事業の成果と課題	○藤本拓史 大手桂二、木村直人、井上公夫、深澤 浩、中根和彦	A-288
P1-89	六甲山地におけるナラ枯れ被害の実態と特徴について	○池田欣子 田村圭司、日野 健、船越和也、山賀由貴、鈴木淳司	A-290
P1-90	ツリーレーダーを用いた根系調査及び樹幹診断事例	○池上 忠 石澤伸彰、播磨さおり、野々山一彦、鈴木洋一郎、徳田岳志	A-292

ポスター発表（2日目） （アトリウム）

展示：5月29日（木） コアタイム：5月29日（水）13:00～14:00			頁
P2-01	インドネシア・アンボン島で発生した大規模崩壊について	○森田耕司 一色弘充、松澤 真、梶 昭仁、高原晃宙、石塚忠範、福島淳一、竹島秀大、西尾陽介	B-274
P2-02	2011年台風12号により紀伊山地において発生した深層崩壊の面積と土塊量	○磯貝尚弘 森田耕司、石塚忠範、木下篤彦、高原晃宙	B-276
P2-03	那智川水系の小流域における変状地の地形地質的特徴	○石田優子 藤本将光、江種伸之、深川良一	B-278
P2-04	明治十津川災害と紀伊半島大水害により発生した深層崩壊周辺の比抵抗構造特性	○奥村 稔 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、細川亮介、阿部征輝、松下博昭、内田浩一、河戸克志	B-280
P2-05	深層崩壊の恐れのある斜面の抽出と比抵抗分布特性	○一色弘充 木下篤彦、高原晃宙、石塚忠範	B-282
P2-06	航空レーザ計測データを用いた地形解析と微地形判読による深層崩壊発生斜面の絞り込み手法について	○船越和也 桜井 亘、酒井 良、岩田孝治、大山 誠、北川真一、岡野和行、染谷哲久、山口和也	B-284
P2-07	渓流水の電気伝導度測定による深層崩壊発生場の予測法	○田淵陽介 地頭蘭隆、滝澤雅之、川本昌平、溜池 綾、笹原克夫	B-286
P2-08	天竜川上流域における深層崩壊の特徴に関する考察	○黒岩知恵 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、内田太郎、坂口 宏、江口友章、湯川典子	B-288
P2-09	空中電磁探査の深層崩壊調査への適用についてー木曾川上流域を事例としてー	○北原哲郎 有澤俊治、伊藤敦司、結城洋一、辻岡秀樹、青木龍一郎	B-290
P2-10	空中電磁探査手法を用いた深層崩壊危険箇所抽出に関する一考察	○河戸克志 高原晃宙、一色弘充、磯貝尚弘、木下篤彦、石塚忠範、奥村 稔、内田浩一、清野耕史	B-292
P2-11	地形の開析状況に着目した斜面の自動分割手法について	○龍見栄臣 高原晃宙、松澤 真、木下篤彦、石塚忠範、大野亮一	B-294
P2-12	大規模土砂災害発生危険度の高い斜面における大深度ボーリング調査と観測について	○福島将史 平田 遼、綱川浩章、江川千洋、宮島正法	B-296
P2-13	斜面勾配と不安定土層厚分布の整理事例ー簡易動的コーン貫入試験データに基づくー	○鏡原聖史 藤原康正、松尾健治、佐柳 武、荒木繁幸、沖村 孝、西原玲二、塩谷嘉宏、村上晴茂	B-298
P2-14	花崗岩地域における山地の開析程度と土層厚の関係についての一考察	○杉原成満 高原晃宙、松澤 真、木下篤彦、石塚忠範、荒木義則	B-300
P2-15	風化花崗岩山地における原位置試験を用いた基岩内地下水の流動層の把握	○馬場直輝 藤本将光、深川良一、小杉賢一朗、谷 誠	B-302
P2-16	非定常拡張Hslider法を用いた崩壊発生時刻予測手法	○秋山怜子 木下篤彦、内田太郎、高原晃宙、石塚忠範	B-304

P2-17	拡張 H-SLIDER 法の表層崩壊・土石流多発事例への適用	○秦 雅之 内田太郎、蒲原潤一、海堀正博	B-306
P2-18	A prediction model of landslide occurrence and its scale using numerical-regression equations	○Chen-Yu Chen Masaharu Fujita	B-308
P2-19	ネイリングセンサの設置間隔の決定に向けた室内大型土槽実験による検証	○檀上 徹 藤本将光、深川良一、岩佐直人、安富懸一、石澤友浩、酒井直樹、酒匂一成、外狩麻子	B-310
P2-20	2013 年台風 18 号における重要文化財後背斜面の地下水位変動	○木村 亘 藤本将光、深川良一、檀上 徹	B-312
P2-21	寸又川上流域の森林地帯における崩壊地の分布とその特徴	○伊藤 仁 逢坂興宏、土屋 智、今泉文寿	B-314
P2-22	斜面崩壊における既往降雨に基づいた粘着力推定方法	○松田昌之 蒲原潤一、内田太郎、林真一郎、奥山悠木、秦 雅之、高山陶子	B-316
P2-23	地震による斜面崩壊危険度の絶対的評価に向けての検討	○奥山悠木 内田太郎、秦 雅之、蒲原潤一、高山陶子、松田昌之	B-318
P2-24	南海トラフ巨大地震による土砂災害の発生に関する一考察	○小山内信智 高原晃宙、井上公夫、宅見唯明、小川 洋	B-320
P2-25	南海トラフ巨大地震を想定した土砂災害危険度評価に関する提案ー岡山県南部地域を対象としてー	○佐藤丈晴 村川眞利実	B-322
P2-26	Influence of antecedent rainfall on rainfall thresholds for triggering shallow landslides in Korea	○Suk-Woo Kim Kun-Woo Chun、Man-Il Kim、Min-Seok Kim、Moon-Se Lee、Ju-Ung Yun、Yong-Rae Kim	B-324
P2-27	沖見地すべりににおける地すべり動態観測結果について	○丸山清輝	B-326
P2-28	平成 25 年に新潟県・長野県北部で発生した土砂災害	○秋山一弥 桂 真也、丸山清輝、木村 誇、畠田和弘	B-328
P2-29	大日山地すべり対策事業と世界遺産の景観保全	○大橋和也 千東圭央、西岡恒志、天野拓士、銭谷 聡	B-330
P2-30	地形・土壌・植生の発達・崩壊シミュレーション手法の検討（その 2）	○黒川 潮 谷 誠	B-332
P2-31	航空レーザ計測データを活用した山腹工施行地の植生回復状況に関する考察	○梅村裕也 中島一也、湯川典子、船越和也、黒岩知恵	B-334
P2-32	土岐川流域における樹木根系の表層安定効果	○大橋一智 有澤俊治、加藤幹人、黒岩知恵、湯川典子	B-336
P2-33	姫川流域糸魚川地区における里山砂防事業計画	○佐藤厚慈 城ヶ崎正人、地中 浩、石川一栄、野村昌弘、臼杵伸浩、中田 慎、佐野寿聰、屋木わかな	B-338
P2-34	梓川流域奈川地区における里山砂防事業の取り組み	○臼杵伸浩 城ヶ崎正人、地中 浩、石川一栄、小口貴雄、佐藤厚慈、中田 慎、大高友秋、坂口 宏、湯川典子	B-340
P2-35	東濃地域の里山の荒廃実態と砂防事業の経緯	○金 英樹 伊藤仁志、石橋雅子、有澤俊治、伊藤敦司、緒續英章、大原正則、松木敬	B-342

P2-36	砂防施設の整備が進み緑豊かな山地に変貌した流域でのこれからの協働型砂防の伝え方ー岐阜県土岐市支川妻木川流域を事例としてー	○山田 孝 澤 徹、菊谷幸加、木村正信、田中隆文、有澤俊治	B-344
P2-37	新潟県における歴史的砂防施設の技術的特徴ー魚野川支川鎌倉沢川における歴史的砂防施設について（その3）ー	○澤 陽之 逢坂康之、大平 健、早津誠一、南波宏明、齋藤雅弘、小川紀一郎、大高知秋、佐藤厚慈、村中亮太、熊倉歩	B-346
P2-38	富士山大沢川調査工事の歴史と施工技術の変遷	○細川清隆 前寺雅紀、嶋 文示、新宅幸夫、加藤敏文、大森徹治、鈴木 聡、黒田雅司	B-348
P2-39	木曾川流域上流砂防事業を対象とした中期事業計画の策定について	○長嶺真理子 伊藤仁志、石橋雅子、有澤俊治、桑原幹郎、佐藤敏明、城戸正一郎	B-350
P2-40	真名川砂防管内における大規模土砂災害危機管理システムの構築	○梶山敦司 竹中宏徳、玉村正幸、岸上直之、柳崎 剛、岩浪英二、堀内成郎、里深好文、中谷加奈、水山高久	B-352
P2-41	大規模崩壊対策において砂防施設で被害軽減効果が得られる崩壊土砂量を推定する手法についての一考察	○坂口 宏 岩男忠明、白木久也、野田 勲、浅野里奈、内田太郎、江口友章、黒岩知恵、湯川典子	B-354
P2-42	富士山南西野溪における地域と連携した防災路網計画について	○中田 慎 新宅幸夫、加藤敏文、大森徹治、黒田雅司、佐藤厚慈、廣谷志穂	B-356
P2-43	田沢湖供養佛沢の土砂災害実態	○金野崇史 平野令緒、土田恒年、畑山作栄、岸根泰三、川俣英之	B-358
P2-44	深層崩壊跡地と地名の関係ー主に静岡県および三重県の中央構造線以南の地域を例としてー	○佐藤敏明 水谷直樹、川上哲広、杉澤文仁、塚塚康三郎、目 晋一、泉山寛明	B-360
P2-45	砂防堰堤に設置されたサクラマス用魚道と魚類の遡上状況	○美馬純一 小口貴雄、渡辺信二、元木達也、柳生将之	B-362
P2-46	クラゲシートを活用した火山性荒廃地の緑化	○江崎次夫 河野修一、松本淳一、土居幹治、今村高之、山田太志、全 謹雨、金 錫宇	B-364
P2-47	The 2014 implementation plan for expansion of erosion control works focusing on living spheres in Korea	○Kun-Woo Chun Suk-Woo Kim、Myung-Su Lee、Jin-Hak Kim、Tsugio Ezaki	B-366
P2-48	微地形解析図を活用した小規模堰堤の判読	○鈴木清敬 松原克彦、竹内昭浩、杉井大輔	B-368
P2-49	木曾川水系と川の土砂移動実態に関する現地調査と流砂モニタリング	○有澤俊治 桑原幹郎、長山孝彦、池島 剛、西陽太郎、松田 悟、後藤 健、伊藤隆郭	B-370
P2-50	航空機SARマルチパス・カラー合成画像を用いた崩壊地発生箇所把握の試み	○服部聡子 角田里美、金田真一、沼田洋一、織田和夫、臼杵伸浩、角田里美	B-372
P2-51	大規模災害発生時における航空機SAR等の利活用に関する考察	○中澤明寛 渡部文人、水野正樹、臼杵伸浩、屋木わかな、佐々木寿、服部聡子	B-374
P2-52	ALOS画像を用いた噴火活動に伴う現象の抽出手法の適用性	○厚井高志 加藤誠章、嶋 文示、吉川和男、板野友和、三五大輔、草野駿一	B-376

P2-53	A LOS/PALSARによる立谷沢川上流域における土砂移動箇所抽出	○加藤誠章 嶋 丈示、安田勇次、垣本 毅、厚井高志、齋藤信哉、浅野日和明	B-378
P2-54	グリーンレーザープロファイラを用いた河床地形把握の試みとその活用可能性について	○岩浪英二 高野正範、宮下大明、小出哲也	B-380
P2-55	リモートセンシング技術を活用したインドネシア・アンボン島の天然ダム決壊対応	○江川真史 水野正樹、神山嬢子、蒲原潤一、渡部文人、森田耕司、吉川和男、筒井健	B-382
P2-56	CCTVカメラ画像データを利用した水位・流速計測手法の検討	○佐藤 匠 光永健男、守谷武史、大浦二郎、原口勝則、岩波英行、本間信一、横田諭、虫明成生、本田謙一	B-384
P2-57	CCTV静止画像を用いた流量推定システムの開発	○松本定一 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、木下篤彦、石井秀樹、池島 剛、九鬼和広	B-386
P2-58	深層崩壊警戒対応のための簡易パイプ型電極式流量計による湧水観測システムの開発	○柳町年輝 安本寿人、能和幸範、地頭蘭隆	B-388
P2-59	安価かつ簡素な土砂移動発生時刻記録装置の開発と現地検証の試み	○水谷 佑 木下篤彦、高原晃宙、石塚忠範、能和幸範、堤 大三、宮田秀介、佐藤勇、齋藤一裕	B-390
P2-60	無電力地域における燃料電池観測システムの適用性	○小川達則 澤田悦史、伊藤孝司、小原昭彦、釜台 健、阿部勝博、谷藤英徳	B-392
P2-61	フラッシング排砂時の側岸侵食状況の計測	○永島弘士 野口和義、南 修平、石本栄二、中濱祐一、前田功司、江頭進治	B-394
P2-62	山地河川における河道幅の推定方法に関する提案	○原田紹臣 中谷加奈、里深好文	B-396
P2-63	2010年10月ムラピ火山噴火における火砕流堆積物の定点観測	○清水武志 福島淳一、石塚忠範、森田耕司、山越隆雄	B-398
P2-64	Interaction among vegetation, soil erosion, and C/N accumulations in headwater catchments	○Pham Thi Quynh Anh Takashi Gomi、Marino Hiraoka、Yoshimi Uchiyama	B-400
P2-65	ロープネット・ロックボルト併用工法施工箇所の点検（その3）	○平 武 沖村 孝、荒木繁幸、幸 徹、小西成治、西原玲二、塩谷嘉宏、村上晴茂	B-402
P2-66	砂防堰堤におけるコンクリートの施工技術の変遷	○亀澤奈央 尾関信幸	B-404
P2-67	弾性波探査（改良型）を用いた大正時代のコンクリート堰堤における老朽化実態調査の事例	○福塚康三郎 宮本幸三、岡藤真弘、市川昌治、岩井慎治、内藤好裕、羽佐田葉子	B-406
P2-68	弾性波探査（改良型）を用いた砂防堰堤コンクリートの構造変質の評価について	○若林栄一 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、福塚康三郎、佐藤敏明、永富大亮、小林海央、内藤好裕、羽佐田葉子	B-408
P2-69	中条砂防堰堤の土石流捕捉状況について	○高野昭彦 田中秀基、野崎隆一、廣川夏緒里、守山浩史	B-410

P2-70	鋼製透過型砂防堰堤の土石流区間における捕捉パターンと地域特性との関係について	○榎本昭子 国領ひろし、守山浩史、山口聖勝、石川信隆、嶋 丈示、武田一平、水山高久	B-412
P2-71	礫の凸凹を考慮した個別要素法による鋼製透過型砂防堰堤の土石流捕捉解析	○館澤 寛 香月 智、堀口俊行、嶋 丈示、松原智生、石川信隆、水山高久	B-414
P2-72	伊豆大島に於ける鋼製透過型砂防堰堤の施設効果事例について	○大村佳正 大隅 久、筒井智照、岩渕佳史	B-416
P2-73	河床変動計算による砂防堰堤の機能評価について	○宮田直樹 中谷洋明、鈴木 豊、荒井良介、内田太郎、岩田幸泰、久保 毅	B-418
P2-74	母材の粒度分布やセメント特性に着目したソイルセメント強度に関する実験的検討	○藤澤久子 小林浩二、長山孝彦、杉山 実、後藤 健、窪寺洋介、伊藤隆郭	B-420
P2-75	洗掘を生じた治山谷止工における長寿命化対策事例の紹介	○中山雅之 福田公二、山田祐司、池上 忠、市原 健、宮澤 徹	B-422
P2-76	ラバーSteelの耐摩耗性に関する一考察	○西村佳樹 鳴海正寿、中野泰雄、城ヶ崎正人、地中 浩、森 茂	B-424
P2-77	砂防堰堤に作用する揚圧力に関する現地観測及び調査事例	○碓屋智之 三上幸三、越野正史、高橋 至、太田敬一、村松広久、三池 力、草谷恭行、藤原一啓、山下孝之、菅沼 健	B-426
P2-78	斜面積雪における水の浸透状況と積雪安定度	○池田慎二 勝島隆史、伊東靖彦、竹内由香里、秋山一弥	B-428
P2-79	広葉樹林の疎密度が雪の移動に及ぼす影響 (1)	○堀 和彦 井良沢道也	B-430
P2-80	長野県伊那谷における砂防や災害史を伝承する取り組みについて一人と暮らしの伊那谷遺産プロジェクト	○元木達也 中谷洋明、酒井佳治、増谷達哉、百瀬 剛	B-432
P2-81	アイヌ口碑伝説等を活用した大規模災害の検証に関する一考察	○野呂智之 南 哲行、巖倉啓子	B-434
P2-82	災害を契機とする北海道移住に関する基礎的研究	○大和田努 阿部哲也、富田三紗子、野呂智之、南 哲行	B-436
P2-83	小学校における防災教育体制と砂防探検隊が果たした役割ー磐井川砂防探検隊に参加した小学校を対象としてー	○伊藤綾乃 井良沢道也、中村和作	B-438
P2-84	防災リテラシーの向上を目指してー地域の特色を生かす取り組みー	○清崎淳子 吉川美由紀、清崎 梓	B-440
P2-85	立山砂防の世界的評価の確立に向けた取り組み	○椎葉秀作 川上孝裕、戸田雅之、亀江幸二、大矢幸司、渡邊 尚、中根和彦	B-442

●留学生セッション 第3会場 (中会議室 201A)

5月28日(水) 15:00~16:00 コーディネータ : 水野秀明 (筑波大学)			頁
IS-01	Rainfall-based sediment disaster warning systems in Taiwan	Chen-Yu Chen (Kyoto University; SWCB, Taiwan)	A-294
IS-02	Landslide and sediment disasters in VietNam	Pham Thi Quynh Anh, Takashi Gomi (Tokyo University of Agriculture and Technology)	A-296